

科目コード	2697246	授業概要	【授業内容】 私たちが住む日本列島は、複数の「プレート」の境界に位置し、地震や火山をはじめとする多くの自然災害が起きています。プレートが沈み込む場所では、どのような地質が形成され、どのように地層や岩盤が変形し、地震などが発生するのか、プレートテクトニクスの観点と、沈み込み帯に分布する「付加体」の陸上調査や海洋調査により得られる知見から学びます。2日目には秋吉台・秋芳洞（山口県美祢市）を見学し、ペルム紀付加体の地質やカルスト地形を観察します。
学習センター	山口学習センター		【到達目標】 私たちが住む日本列島の成り立ちを理解し、身近な場所の地質の成り立ちや、なぜ地震などの自然災害が起きるのか、知識をもとに考え、説明することができる。
学習センターコード	35A		【授業テーマ】 第1回 プレートテクトニクスと沈み込み帯：付加体形成、断層形成、地震発生帯について
クラスコード	K		第2回 沈み込み帯の海洋掘削から明らかになる海洋底層序と付加体の発達史
科目名	プレートテクトニクスと付加体		第3回 陸上に分布する付加体から学ぶ日本列島の成り立ち、構造発達史、地震発生帯の断層岩
科目区分	専門科目：自然と環境		第4回 沈み込み帯に分布する主要な岩石と岩石鑑定
ナンバリング	320		第5回 美祢市秋吉台・秋芳洞の観察：ペルム紀の付加体と石灰岩・カルスト地形の成り立ちについて
定員	30名		第6回 美祢市秋吉台・秋芳洞の観察：ペルム紀の付加体と石灰岩・カルスト地形の成り立ちについて
担当講師	ハマハシ マリ 浜橋 真理 山口大学講師		第7回 沈み込み帯で起こる自然災害とその対策
日程 実施時間	11月14日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 11月15日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 議論・レポート等 15:55～16:40		第8回 まとめ：掘削、陸上調査、物理観測など多角的なアプローチから沈み込み帯と付加体について学ぶ 【学生へのメッセージ】 地質学は私たちにとって身近な学問です。直接手にとって観察し、地球の歴史と現在を調べる楽しさを一緒に学びましょう。1日目の4限目は山口大学構内にある岩石標本室の見学を予定しています。2日目の野外観察（美祢市秋吉台・秋芳洞）では野外や洞窟内を歩くので、岩場を歩ける靴を準備してください（ハイヒールや草履は不可）。 【受講前の準備学習等】 自分が住む場所の地質の成り立ちや災害情報を調べ、なぜそのような地質が分布しているか、どのような自然災害が起こりうるか、災害への備えについて考えておい
実施会場	この授業は、【1日目1時限～4時限 山口学習センター・2日目1時限～4時限★秋芳洞、美祢市立秋吉台科学博物館】で行います。 3時限		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 ノート、筆記用具 【教科書】 教科書は使用しません。 【その他（特記事項）】 この授業の2日目午前は秋吉台（山口県美祢市）において野外実習を行う予定ですが、天候により内容を変更する可能性があります。野外実習は学習センターで用意する貸切バスで移動します。自家用車での移動は認められません。移動時間の都合により昼休みが短くなることがあります。貸切バス代、入場料等として 4,000 円程度の経費が別途必要です。授業当日に集金します。「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（面接授業開設科目一覧P.5参照）